

安全データシート

【1】製品及び会社名

製品名: AION 超吸水スポンジブロック 350ML ワイド 683-B
 会社名: アイオン株式会社
 住所: 〒540-0012 大阪市中央区谷町 2 丁目 6-4 (谷町ビル 3F)
 担当部門: コンフォータブルライフ営業部
 電話番号: 06-4790-7855 FAX 番号: 06-4790-7858
 緊急連絡先: 品質保証部
 電話番号: 0280-92-0721 FAX 番号: 0280-92-1286

【2】危険有害性の要約

GHS 分類: 分類基準に該当しない
 ラベル要素: なし
 注意喚起後: なし
 GHS 分類に該当しない他の危険有害性: [C]防腐剤の成分は、アレルギー性接触皮膚炎を起こす可能性があるため、使用前に水で洗い流す。

【3】組成・成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物
 成分及び含有量: [A] ホルマル化ホリビニールアルコール 含有量 非公開
 [B] 吸水剤 含有量 非公開
 [C] イソチアゾリノン系防腐剤 含有量 非公開
 化学式または構造式: [A] $-(\text{CH}_2-\text{CH}-\text{CH}_2-\text{CH})_n-(\text{CH}_2-\text{CH})_m-(\text{CH}_2-\text{CH})_l-$

$$\begin{array}{cccc} & | & | & | \\ & \text{O}-\text{CH}_2-\text{O} & \text{OH} & \text{OCOCH}_3 \end{array}$$

 [B] 非公開
 [C] 非公開
 官報公示整理番号: [A] 6-716 [B] — [C] —
 (化審法・安衛法)
 CAS No.: [A] 9003-33-2 [B] — [C] —

【4】応急処置

吸入した場合: 該当しない
 皮膚に付着した場合: 含浸されている防腐剤が付着した場合は、水、又は石鹼水で十分に洗い流す。
 目に入った場合: 欠片などの場合は直ちに多量の流水で刺激がなくなるまで洗う。
 必要に応じて医師の手当てを受ける。
 飲み込んだ場合: 欠片などを飲み込んだ場合は、医師の手当てを受ける。
 応急処置をするものの保護: 特に必要としない
 医師に対する特別注意事項: なし

【5】火災時の処置

消化剤: 水、粉末消火剤、泡消火剤等
 特有の危険有害性: 燃焼ガスに有毒ガスが含まれる場合がある。
 特有の消火方法: 関係者以外は避難させる。
 周辺火災の場合は本体を安全な場所に速やかに移動する。
 本体に着火した場合は、泡沫を用いて空気の供給を遮断するか散水するのが有効である。
 消火を行う者の保護: 消火作業の際には必ず呼吸用保護具(給気式呼吸用保護具など)を用い、できるだけ風上から行き、蒸気、燃焼ガスの吸入を避ける。加熱溶融物が付着した場合は、

ただちに流水にて冷却するなどの火傷の処置に準じた対応をする。痛みや異常が感じられる場合には、医師の診断を受ける。

【6】漏出時の処置 成型品であり該当しない

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：
環境に対する注意事項：
回収、中和：
封じ込め及び浄化の方法・機材：
二次災害の防止策：

【7】取扱い、及び保管上の注意

取扱い

技術的対策： 特に必要としない。
局所排気・全体換気： 特に必要としない。
安全取扱注意事項： 消防法等の関連法規に従う。取扱場所を火気厳禁とする。
始めて使用する前に、防腐剤[C]を水で洗い流す。

接触回避： **【10】安定性及び反応性の項参照**

保管

適切な保管条件： 消防法等の関連法規に従う。
高温、高湿、直射日光を避け、換気の良い冷暗所での保管が望ましい。
酸化性物質や加熱部とは離して保管し、火気厳禁とする。

【8】暴露防止措置及び保護措置

管理濃度： 設定されていない
許容濃度： 日本産業衛生学会 設定されていない
ACGI 設定されていない
設備対策： 皮膚や眼を洗浄する設備を設ける事が望ましい。
保護具 通常の使用においては特に必要としない。
呼吸用保護具：
手の保護具：
眼の保護具：
皮膚及び身体の保護具：

【9】物理的及び化学的性質

物理的状态 形状、色： 多孔質体 青色
臭い： 特異臭なし
pH： 該当しない
融点・凝固点： 該当しない
沸点、初留点及び沸騰範囲： 該当しない
引火点： データなし
爆発範囲： 該当しない
蒸気圧： 該当しない
蒸気密度： 該当しない
比重： 0.13(嵩比重)
溶解度： 水に不溶
オクタノール／水分配係数： データなし
粘度： 該当しない

【10】安定性及び反応性

安定性： 通常の手扱では安定である。強酸、強酸化剤によって分解、変色、溶解等の物理変化を生じる。

危険有害反応可能性： 常温では反応の可能性はない。
避けるべき条件： 加熱、強酸、強酸化剤との接触
混触危険物質： データなし
危険有害な分解生成物： 燃焼により CO, CO₂を生ずる。

【11】有害性情報

急性毒性： データなし
皮膚腐食性／刺激性： データなし 防腐剤単独の場合は、皮膚腐食性がある。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性： データなし 防腐剤単独の場合は、眼に強い刺激性がある。
呼吸器感作性または皮膚感作性： データなし
生殖細胞変異原性： データなし
発がん性： データなし
生殖毒性： データなし
特定標的臓器毒性(単回暴露)： データなし
特定標的臓器毒性(反復暴露)： データなし
吸引性呼吸器有害性： データなし

【12】環境影響情報

生態毒性： データなし
残留性・分解性： 生分解しない
生態蓄積性： データなし
土壤中の移動性： データなし

【13】廃棄上の注意

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従い、事業者が自ら処理するか、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し処理する。

【14】輸送上の注意

国連分類： 該当しない
国連番号： 該当しない
熱源、着火要因となるものとの接触防止を確実に。高温、高湿、直射日光の暴露などの外的影響を受けないための手段を講じる。雨水による接触を避けるための防水カバーなどで覆って輸送する

【15】適用法令

労働安全衛生法： 該当しない
消防法： 指定可燃物(合成樹脂類) 指定数量 20 m³
化学物質管理促進法(PRTR)： 該当しない
船舶安全法： 該当しない

【16】その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、法令の改正や新しい知見により改定することがあります。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特別な取り扱いをする場合は用途、用法に適した安全対策を実施の上ご利用下さい。

記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。